

台風2号・梅雨前線関連の大雨による被害概要と 市の水防体制について

(令和5年6月26日現在)

【概況】

台風2号からの湿った空気の流れ込みにより、活発化した梅雨前線が6月2日(金)の朝から6月3日(土)の朝にかけて、静岡県内に記録的な豪雨をもたらし、中山間部を中心に土砂崩れや浸水などの被害を発生させた。

2日(金)7時過ぎから時間雨量10mmを超える降雨が継続し、伊久美雨量観測所では、最大時間雨量68mmを、最大総雨量は、塩本雨量観測所で556mmを観測した。

今回の被害発生場所は、昨年9月の台風15号による被害発生場所と同一の場所であり、県内の被害発生場所についても同様の傾向にある。

【市の水防体制】

6月2日(金)

7時00分 危機管理監兼水防長を長とする「水防対策室」を設置

危機管理課職員(13人)と初期水防組体制の島田班(3人)計16人を配置

9時00分 中山間部の指定避難所9箇所を事前避難所として開設

16時00分 大代公民館避難所を追加で開設

16時30分 初期水防班体制(25人)に移行するとともに、副市長を長とする「水防対策本部」を設置

市長同席のもと、水防対策本部会議を開催

17時10分 川根地区と島田地区北部、金谷地区北部の市民に「避難指示」を発令

23時00分 市長を長とする「災害対策本部」の設置を決定

6月3日(土)

8時00分 「災害対策本部」を設置し、第1回災害対策本部会議を開催(対応方針を協議)

14時00分 第2回災害対策本部会議を開催(被害報告及び対応状況等の情報共有)

6月4日(日)

8時00分 市民等から問い合わせ及び被害通報の電話対応

～21時30分

6月5日(月)

8時39分 第3回災害対策本部会議を開催(対策本部廃止を決定)

※市では、市民に防災メールや市公式LINEで、気象情報や注意喚起の情報を発信するとともに、随時市民等から提供される被害通報を受け、災害状況の確認や現場の応急対応を実施

【大雨に関する分析】

(1) 大雨の状況について

- 大雨の要因は、広い範囲で雨雲が発達し、同じ地域に激しい雨や非常に激しい雨が長い時間に亘り降ったことがあげられる。特に、伊久美雨量観測所(白井)では、2日(金)17時から18時までの1時間で、県内全域で最大となる時間雨量68mmを記録した。

中山間地域の伊久美雨量観測所、塩本雨量観測所、笹間観測所(笹間上)では、降り始めからの総雨量が500mmを超える降雨を観測した。

- 大雨の原因は、本州の南にあった梅雨前線が台風2号の動きに合わせて1日（木）から2日（金）にかけて北上し、前線に向かって台風からの非常に暖かく湿った空気が流れ込み、前線を活発化させたことによるもので、断続的に県内中部や西部に線状降水帯が発生し降雨量が増えた。
- 線状降水帯は、静岡地方气象台が2日（金）に静岡県気象情報において「2日（金）午後から3日（土）午前中にかけて線状降水帯が発生して大雨災害の危険度が急激に高まる可能性がある」旨の呼びかけを行い、線状降水帯の発生を確認した2日（金）16時10分には、静岡県（西部）に「顕著な大雨に関する気象情報」が発表されている。

（2）浸水箇所について

- 床上、床下浸水被害は金谷地区（高熊）2件と川根地区（家山）1件の計3件であった。
- 白光川に流れ込み堆積していた土砂が、流下能力を疎外したことにより越水が発生した。

（3）土砂災害について

- 土石流等が発生した箇所は、主に土砂災害警戒区域や土砂災害危険箇所と一致している。なお、土砂が道路を塞ぎ、通行止めや交通規制となる被害は発生したが、家屋等への被害はなかった。

1 被害状況

(1) 人的被害

死者	行方不明者	重傷者	中等傷者	軽傷者
0人	0人	0人	0人	0人

(2) 建物被害

種別		棟数	地区等
全壊		棟	
半壊		棟	
準半壊		棟	
一部損壊	床上浸水	1棟	高熊
	床下浸水	2棟	高熊、家山
	その他	棟	

(3) 道路 ※網掛け部の規制及び被害は解消済み（6月26日現在）

<規制>

区分	路線名	規制状況
国道	473号	土砂流出により福用産業跡地付近片側交互通行
国道	473号	抜里から葛籠鷓山大橋まで片側交互通行（大型車両通行不可）
国道	473号	土砂流出により葛籠から久野脇まで通行止め
県道	藤枝天竜線	大型車両のみ通行不可
県道	伊久美元島田線	路肩陥没のため千葉から大草まで通行止め
県道	焼津森線	相賀（和田寿橋）路肩決壊 片側交互通行
国道	1号	牧之原第1トンネルと第2トンネルの間で倒木により通行止め
県道	蔵田島田線	路肩の洗堀によりやまびこ手前から小川橋まで通行止め
県道	島田川根線	雨量規制により、川口から神座まで通行止め
県道	藤枝天竜線	土砂流出によりセブンイレブン川根店から地名トンネル手前まで通行止め
県道	藤枝天竜線	沢からの土砂により塩本から市尾まで通行止め
県道	藤枝天竜線	川根町笹間（日向上橋）路肩決壊 通行止め
県道	島田岡部線	佐夜鹿から金谷新町まで雨量通行止め
県道	伊久美島田線	地盤沈下のため千葉から大草まで通行止め
市道	一色線	崩土により通行止め

<被害>

種別	件数	地区等
道路崩土	一	伊久美、上河内
道路冠水	一	向島、元島田、道悦島、大草、湯日、家山、笹間渡
道路陥没	一	伊久美、笹間下、葛籠

(4) 河川

種別	河川数	河川等
河川越(溢)水	1件	白光川
護岸浸食	2件	家山川、身成川

(5) 交通機関 ※網掛け部は全て通常運行（6月15日現在）

路線名	区間	運行状況
新幹線	東京～名古屋	6月2日14時～6月3日12時 運転見合わせ
東海道本線	熱海～豊橋	6月2日15時～6月3日15時 運転見合わせ
大井川鉄道	金谷駅～家山駅	6月2日16時～6月4日6時 運転見合わせ
バス等	コミュニティバス 6月2日から6月7日の間で、一部の路線で運休又は迂回、折り返し運行 【伊久身線】【川根温泉線】【大津線】【菊川神谷城線】【笹間渡笹間線】	

(6) 停電

事業者	地区	戸数	発生	復旧
中部電力	鵜網・相賀・大代・神尾・神座・ 高熊・福用・身成の一部	最大720	12時49分	14時09分
中部電力	鵜網・相賀・神尾・神座・福用・ 身成の一部	最大620	15時05分	15時36分

2 避難状況

(1) 避難情報

自主避難の呼びかけ	発表	6月2日（金） 9時00分
	解除	6月3日（土） 11時30分
地区：南原、岡田、月坂、伊久美、北五和、川根		
避難指示	発令	6月2日（金） 17時10分
	解除	6月3日（土） 11時30分
地区：伊久美（二俣、中平、小川、犬間、白井、大平、西向、大森） （長島、川口、鍋島、丹原） 北五和（高熊、福用、神尾） 大代 川根（北部、東部、中部、西向、大和田前山、越地、塩本、抜里、葛籠、身成第一、身成第二、一色上河内、笹間度、笹間下、笹間中央、笹間篠上）		

(2) 避難所

避難所開設数	第一次指定避難所	10 箇所
	第二次指定避難所	0 箇所
	地区公会堂等	11 箇所
合計		21 箇所

【避難所の内訳】最大避難者数：6月2日（金）午後8時時点

No.	避難所等名称	避難形態	避難世帯数	避難者数
1	初倉南小学校	自主・指示	1	5
2	小川公会堂	自主・指示	0	0
3	山の家	自主・指示	0	0
4	北五和会館	自主・指示	6	10
5	大代公民館	自主・指示	0	0
6	川根小学校	自主・指示	2	2
7	チャリム21	自主・指示	6	17
8	ぬくり交流センター	自主・指示	4	4
9	川根中学校	自主・指示	1	2
10	山村都市交流センターささま	自主・指示	8	12
11	相賀（赤松柳島・国本・渡口・宮沢・杉沢・ 祢宜地・和田・上相賀・向田・相賀小）	自主・指示	1	1
12	阿知ヶ谷公会堂	自主・指示	0	0
合計			29	53

※6月3日（土）午前11時30分の避難指示解除に伴い避難所は全て閉鎖

3 予報及び警報

(1) 気象予報（気象庁）

注意報	大雨 洪水 強風 波浪 高潮 雷	発表	令和5年6月2日 3時14分
		解除	令和5年6月3日23時 7分
	大雨 洪水 強風 波浪 高潮 雷	発表	令和5年6月2日 6時39分
		解除	令和5年6月3日 9時10分
警報	大雨(土砂災害・浸水害) 洪水 暴風 波浪 高潮	発表	令和5年6月2日 9時33分
		解除	令和5年6月3日12時01分
	大雨(土砂災害・浸水害) 洪水 暴風 波浪 高潮	発表	令和5年6月2日16時13分
		解除	浸 令和5年6月3日 2時24分 洪 令和5年6月3日 2時24分
特別警報	大雨(土砂災害・浸水害)	発表	令和 年 月 日 時 分
		解除	令和 年 月 日 時 分
線状降水帯発生情報・予測情報発令		発表	令和5年6月2日16時51分
記録的短時間大雨情報		発表	令和 年 月 日 時 分

(2) 土砂災害警戒情報（気象庁、静岡県）

島田市	日時		対象地域
	発表	令和5年6月2日 14時55分	市内
解除	令和5年6月3日 11時20分	市内	

(3) 雨量データ

<積算雨量>

日時	島田	伊久美	金谷	川根	塩本	笹間
降りはじめからの合計	310mm	546mm	292mm	433mm	556mm	529mm

<最大時間雨量>

	島田	伊久美	金谷	川根	塩本	笹間
時間帯	23時	18時	16時	18時	18時	18時
最大時間雨量	33mm	68mm	34mm	56mm	49mm	47mm